

第1回教育委員会所管社会教育施設指定管理者選定委員会 会議録

- 1 日 時 令和7年7月25日（金） 13：30～15：00
- 2 会 場 岩手県庁10階 教育委員室
- 3 出席者 森川 静子 委員 浅沼 道成 委員 山下 泰幸 委員
新山 正智 委員 林 謙志 委員

事務局

総括課長 藤井 茂樹 岩手県立野外活動センター所長 高橋 弘寿
生涯学習担当課長 平野 朋子 主任主査 村松 純子
主査 小野寺 英徳 社会教育主事 高橋 祐輝
主事 小野寺 大地

4 議 事

- (1) 教育委員会所管社会教育施設への指定管理者制度の導入に係る基本方針について
事務局から説明

委員

今回、指定管理期間を3年とする理由は何か。

事務局

野外活動センターは新規の導入となり短いスパンでスタートしたいもの。青少年の家については、指定管理料は固定で進むため、昨今の物価上昇により長期間になるほど指定管理者の負うリスクも高くなることから、野外活動センターとあわせて3年とするもの。

委員

指定管理者の費用負担のもと、現在の管理団体との業務引継ぎや研修等をしていただくところがあるが、事前に行うものか、後から行うものか。

事務局

基本的には年度の前のところで引継ぎや研修をする。野外活動センターは新規であるため、当初は受け入れの制限期間を設け、準備期間が確保できるよう考えている。

- (2) 教育委員会所管社会教育施設への指定管理者制度の募集要項（案）について
事務局から説明

委員

募集要項の6 申請資格（2）エ、法人税の後に地方法人税を追加した方がよい。

事務局

追加する。

委員

野外活動センターについて、ある程度応募が想定できる団体があるのか。

事務局

昨年度、導入の検討にあたり民間事業者を対象とした意見交換会を行っており、その結果を踏まえて今回公募を行うもの。

委員

陸前高田市との連携について仕様書に記載されているのか。

事務局

令和7年度に実施予定の共催事業については、必ず実施するよう記載している。

委員

野外活動センターの指導業務にあたる職員は指定管理者の方で採用まですべてやるのか。

事務局

その通り。

(3) その他

なし

5 その他

事務局

次回選定委員会は9月中旬を予定している。